第一回の農業祭開催

農産物の廉価販売も行います

横芝町農業振興会では、収穫の秋を迎えて、第一回横芝町農業祭を開催することになりました。

私達の町も、今までの米を中心とした農業から畜産や野菜の生産にウェイトが移りつつあります。

このようなときに農業振興会では、生産者の農業技術や経営改善意欲の向上を図るとともに、消費者の方々にも横芝町の農業の姿や今後の進む方向をよく認識していただこうとするものです。

このようなことから多くの町民の参観をお待ちいたします。

主な催しと会場、出品物等は次のとおりです。

畜産振興会

とき　11月20日

ところ　役場東側空地

展示品＝乳牛、肥育牛、種豚その他参考品◎肉豚の部は、十月三十日に光町食肉センターで審査会を行います。

農産物共進会

とき　11月20・21日

ところ　町中央公民館

展示品＝野菜、米、落花生等生活改善工夫作品◎21日午前9時から出品物の予約販売を行います

◎会場で横芝産ぶどう酒の試飲会も行います。

農機具の展示会

とき　11月20日

ところ　役場裏庭　◎各種農用機械機具の展示、実演を行います

即売会（野菜・植木）

とき　11月21日午前9時から

ところ　役場前庭　◎野菜・植木苗を廉価で販売します。

農業講演会

とき　11月21日午後1時から

ところ　横芝町中央公民館

テーマ　「これからの農業経営はどうあるべきか」

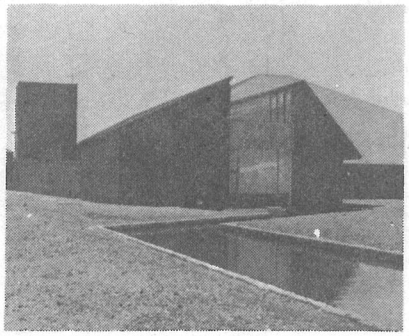
県立の美術館完成

20日から　高校芸術祭

県立美術館の一部（展示棟）が千葉市中央港埋立地に向った臨海公園計画地内に完成しました。

この開館式が十月二十三日に行われ二十四日から、県美術展が開館記念行事として公開されました。

この美術館は、従来の観る美術館から大きく脱皮し「観る、語る創る」をモットーにした県民の美の広場として、美術を中心にした楽しい人間交流と創造的体験を通じた、人間再興の拠点となることをめざしています。こうした機能が完備するのは、全館完成の五十一年の予定ですが、十一月二十日からは「県高校芸術祭」が開かれます。つづいて「美術と房総の百年展」の企画が進められています。



町議補選で

椎名・伊藤氏両当選！

横芝町議会議員補欠選挙（横芝地区）は二十二日告示、同日と二十三日の両日、立候補者の届出が行われました。

この結果、二十三日の〆切時間迄に届出のあったのは椎名弥一郎氏（商業・58才）、伊藤才司氏（行政書士・63才）の二名で、選挙する数を超えないため無投票当選となりました。

金婚夫妻の中村さん

老人福祉事業に寄付

今年結婚五十周年を迎えられた中村淳・とくさん夫妻から、十月十四日、老人福祉のために使って下さいと十万円の寄付の申出がありました。

町では、この心温まる行為に対しお礼を申しあげると共に使途の検討をさせていただいております。

どうもありがとうございました。

ライオンズから

百万円の寄付

寝たきり老人や身障者の社会復帰に役立てて下さいと総武中央ライオンズクラブから光、松尾、横芝の三町に合せて百万円の寄付をいただきました。この篤志な行為に対して横芝町では早速リバビリテーション器具を講入して、寝たきり老人や身障者などの機能訓練に活用しています。この利用方法は、地区の民生委員を通じて福祉保健課にお申込み下さい。町の保健婦が指導に伺います。

光町への〝電話のかけ方〟がかわります！

―十一月二十七日午後二時〇分から

光町の電話（木戸局・日吉局）がダイヤル式になり、横芝町からは次のとおりかけ方がかわります。同時に光町の宮川および芝崎地区の電話は横芝局から光局または北光局に所属替となり電話番号もかわります。

★横芝町から光町へのかけ方

⊙市外局番をお忘れなく

（市外局番）（市内局番）（電話番号）

〇四七九八―四又は五―××××

とダイヤルしてください。

㊟市内局番の〝四〟は光局（今までの木戸局のエリヤ）

〝五〟は北光局（今までの日吉局のエリヤ）です。

◎光町有放へは

〝〇四七九九九〟

とダイヤルしてください。

（局の交換取扱者がでますから、『横芝から光有放』と告げて下さい。）

◎　新しい電話帳が近く配付されますから、それによって電話番号を確めたうえ、おかけください。